



国立水俣病総合研究センター主催 第14回介助技術講習会

良好な栄養状態はフレイル予防、生活習慣病の予防や重症化予防に貢献します。居住形態が独居や高齢者のみ世帯が増加しており、介護力が低下している中、簡単に栄養が摂れる食支援が求められています。フレイル予防から在宅訪問栄養食事指導における実践と効果について講演したいと思います。



在宅における訪問栄養食事指導の 実践と効果について

名寄市立大学 保健福祉学部栄養学科
准教授

中村 育子先生

2023 10 / 14 (土) 13時30分(13時~受付)
↓
16時00分

場所

水俣病情報センター 2階講堂 (水俣病資料館となり)
〒867-0055 熊本県水俣市明神町55-10 (TEL:0966-69-2400)

M D A

環境省
水俣病情報センター

M inamata
D isease
A rchives

水俣病情報センターは、NIMDの附属施設として、水俣病及び水銀についての一層の理解の促進、水俣病の教訓の伝達、水俣病及び水銀に関する研究の発展を目指した展示施設です。



対象

理学療法士、作業療法士、医療・福祉や介護に関わる方、一般の方等

参加
方法

メールおよびFAXからお申し込みください。

メール REHA@env.go.jp

FAX 0966-61-1145



NIMD

環境省
国立水俣病総合研究センター

N ational
I nstitute for
M inamata
D isease

問い合わせ先

環境省国立水俣病総合研究センター

臨床部リハビリテーション室 中村篤

TEL:0966-63-3111 Email:REHA@env.go.jp